JUSTIO

brother

カラーレーザープリンタ・複合機

メンテナンスガイド

かんたん解決！

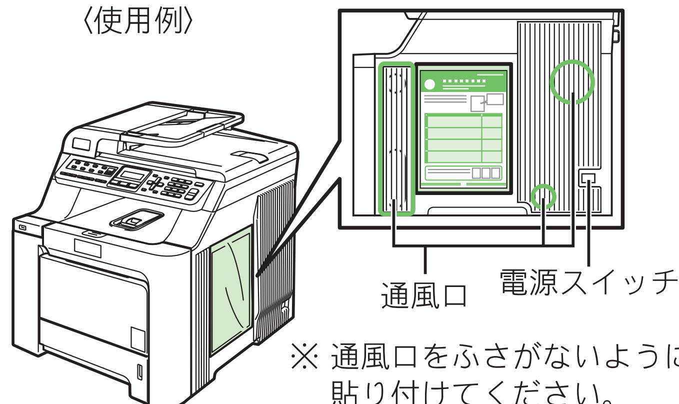
本書には、日常の使用において役に立つトラブル解決方法を掲載しています。

つかいかた

本書はなくさないように注意し、いつでも手にとって見ることができるように保管してください。

右図のように本書が入っている袋などをプリンタ・複合機の側面に貼り付け、その中に入れてご活用いただくと便利です。

〈使用例〉



※ 通風口をふさがないように貼り付けてください。

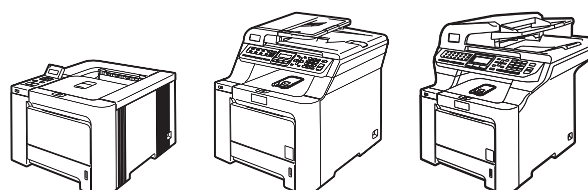
こんなときは

	こんなトラブルが！	対処方法
印字品質	●印刷物に規則的な間隔で白や色の点々が現れる 75mm 75mm	ドラムユニットの清掃 P.2へ
印字品質	●液晶ディスプレイに「ドラムエラー」と表示される ●印刷物に縦の線や帯が現れる	コロナワイヤーの清掃 P.3へ
印字品質	●相手先で受信したファクス、またはコピーやスキャン画像に下記の現象が起こる 例えば・・・ ・鮮明でない ・縦の縞が現れる ・黒い縦の線が現れる	原稿台ガラスとADF読み取り部の清掃 P.8へ
紙づまり	●液晶ディスプレイに下記のメッセージが表示される 例えば・・・ ・ゲンコウヅマリ ADF ・キロクシヲ オクレマセン ・キロクシヅマリ トレイ1/ウシロ/ナイブ ・カミヅマリ トレイ1/ウシロ/ナイブ	紙づまりエラーの対処 P.4へ

※ ユーザーズガイドにも、メンテナンス方法や問題解決方法を詳しく解説していますので、ぜひご覧ください。

※このガイドは下記モデル用です。本書のイラストは、MFC-9450CDNを使用しています。

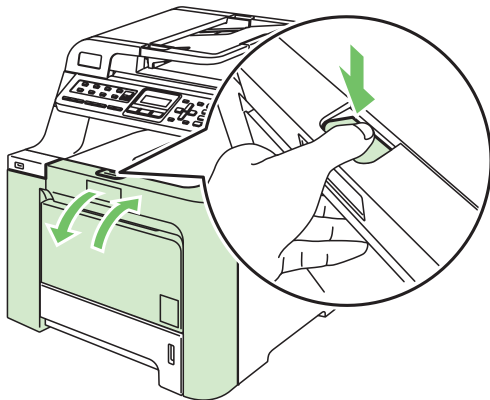
HL-4040CN, HL-4050CDN, DCP-9040CN, MFC-9440CN,
MFC-9450CDN, MFC-9640CW, MFC-9840CDW



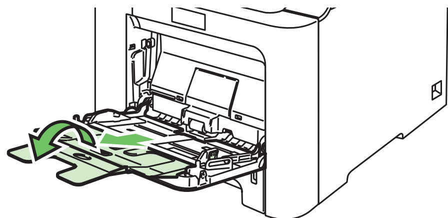
ドラムユニットの清掃

印刷した用紙に白や色の点々が付く場合は、
ドラムユニットを清掃してください。

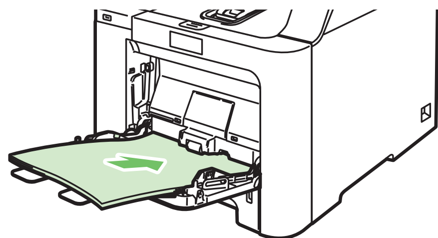
1 フロントカバーボタンを押して フロントカバーを開き、再び閉じる



2 多目的トレイ（MPトレイ）を開け、多目的トレイ（MPトレイ）用紙ストッパーを引き出す



3 用紙を挿入する



4 次の手順でドラムユニットを清掃する

※プリンタと複合機で操作が異なります。

●プリンタの場合

（HL-4040CN, HL-4050CDN）

1）Cancel を押しながら Back を押す
液晶ディスプレイに「DRUM CLEANING」と表示されたら、手を離す

2）Go を押す

用紙が給紙され、清掃が始まります。

3）清掃が終わり、液晶ディスプレイに「DRUM CLEANING/COMPLETED」と表示されたら



を押す

●複合機の場合

（DCP-9040CN, MFC-9440CN, MFC-9450CDN, MFC-9640CW, MFC-9840CDW）

1）クリア/バック を押しながら ◀ を押す
液晶ディスプレイに「DRUM CLEANING」と表示されたら、手を離す

2）カラー スタート を押す
用紙が給紙され、清掃が始まります。

3）清掃が終わり、液晶ディスプレイに「DRUM CLEANING/COMPLETED」と表示されたら



を押す

補足

スリープモードが 0 分に設定されている場合は、手順 4 の 1）を行っても 「DRUM CLEANING」と表示されないことがあります。この場合は、設定を 5 分に変更してから再度、手順 1 から行ってください。
スリープモードの設定方法は下記を参照してください。
・プリンタ：ユーザーズガイド「スリープまでの時間」
・複合機：ユーザーズガイド「基本設定を変更する」

5 手順 2 〜 4 を 5 回以上繰り返す

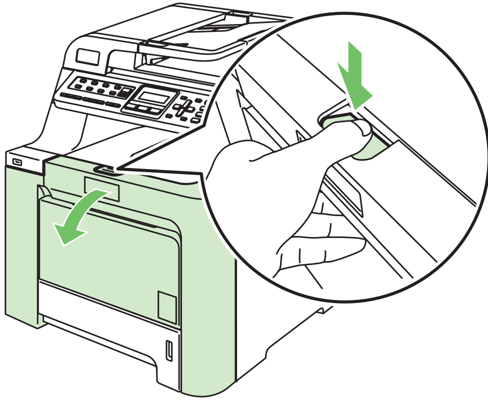
補足

上記の手順を行っても問題が解決しない場合は、ユーザーズガイドのドラムユニットの清掃に関する記載を参照してください。

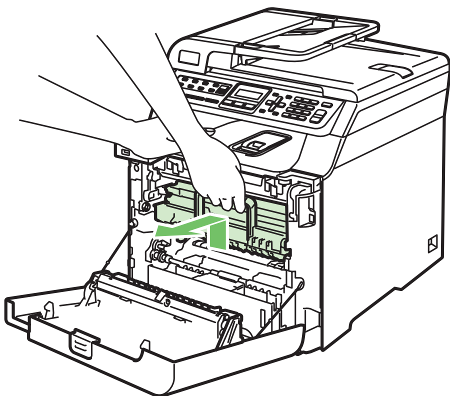
コロナワイヤーの清掃

下記の症状が出る場合は、コロナワイヤーを清掃してください。
- 液晶ディスプレイに「ドラムエラー」が表示される
- 印刷した画像が汚れたり、縦の線が現れる

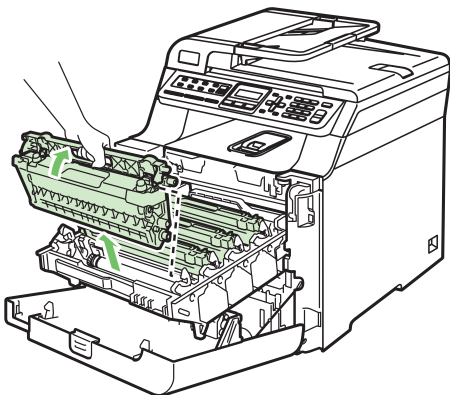
1 フロントカバーボタンを押して
フロントカバーを開く



2 ドラムユニットの緑色のハンドルを持ち、上に持ち上げてから手前に引き出す

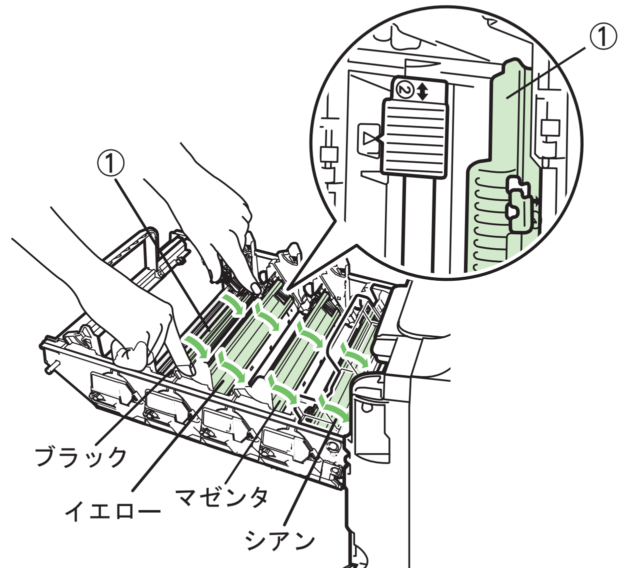


3 トナーカートリッジのハンドルを持ち、すべてのトナーカートリッジを取り外す



トナーカートリッジを新聞紙など汚れてもよい紙の上に置きます

4 全ての白いカバー（①）を
矢印の方向へ図のように開く



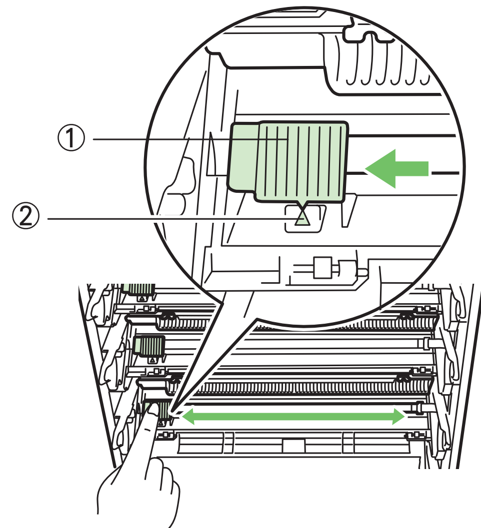
補足

■ ブラックのコロナワイヤーはイエロートナーを取り出した位置にあります。その他の色に関しても1つずつずれています。

■ シアンのコロナワイヤーはドラムユニットの最も奥にあります。

5 緑色のつまみ（①）を左右に数回ゆっくり滑らせて、すべてのコロナワイヤーを清掃する

清掃後、緑色のつまみを元の位置（▲）（②）に戻します。



補足

緑のつまみが元の位置に無いと、印刷した画像に縦の線や、白い部分が現れることがあります。

6 手順4で開いた白いカバーをすべて閉じる

7 トナーカートリッジ、ドラムユニットを元に戻す

8 フロントカバーを閉じる

紙づまりエラーの対処

1 液晶ディスプレイに表示されるエラーメッセージ（「ゲンコウヅマリ ADF」、「キロクシヅマリ XXXX」など）を参考に、つまった場所を確認する

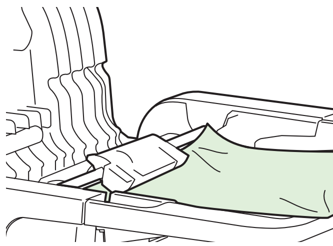
2 内部につまっている紙をすべて取り除く

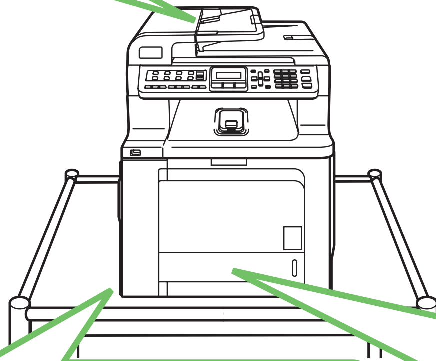
3 内部につまっている紙をすべて取り除いてもエラーメッセージが表示される場合は、下記の図を参考にして、紙の切れ端などがつまっていないか、確認する

「ゲンコウヅマリ ADF」と表示される

ADFに原稿がつまっていないか？

つまった原稿を取り除いてください。原稿がまるまっていると、原稿がつまる原因になります。





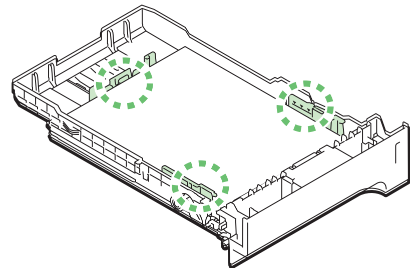
「キロクシヅマリ トレイ1/ナイブ」「カミヅマリ トレイ1/ナイブ」「キロクシヲ オクレマセン」と表示される

内部に記録紙がつまっていないか？

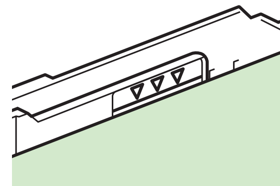
トレイを完全に引き出し、つまった記録紙を取り除いてください。

下記を確認してください。

① 記録紙ガイドと用紙サイズが合っているか？



② 記録紙をつめすぎていないか？



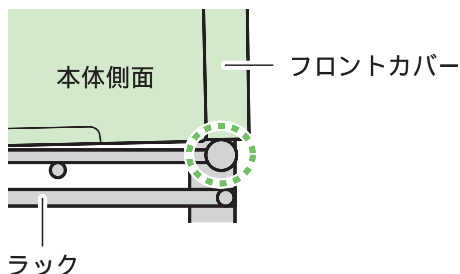
記録紙ガイドの▼マークを超えないようにセットしてください。

③ 記録紙の端が折れ曲がっていないか？

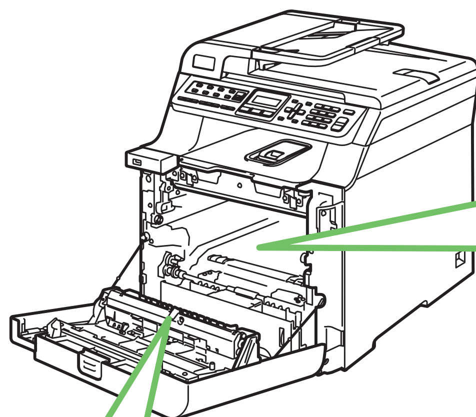
「キロクシヅマリ トレイ1」「カミヅマリ トレイ 1」と表示される

フロントカバーの下に段差があり、カバーが押し上がっていないか？

〈悪い設置例〉



※ メタルラック上に製品を直接設置すると、紙づまりや故障の原因となることがあります。



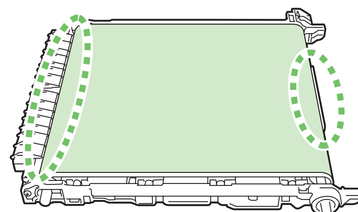


「キロクシヅマリ ナイブ」
「カミヅマリ ナイブ」と表示される

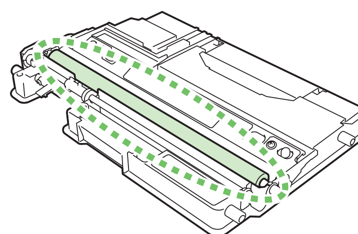
内部に記録紙がつまっていないか？

さらに下記を確認してください。

① ベルトユニットの表面、裏面に記録紙が残っていないか？



② 廃トナーボックスのローラー部に記録紙が残っていないか？

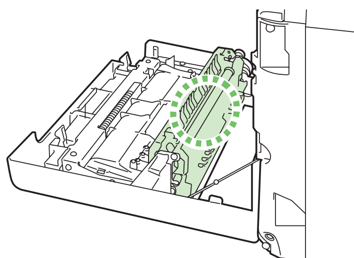


ベルトユニット、廃トナーボックスの取り出しかたは、P.6を参照してください。



「キロクシヅマリ トレイ1/ナイブ」
「カミヅマリ トレイ1/ナイブ」と表示される

下図の場所に記録紙が残っていないか？

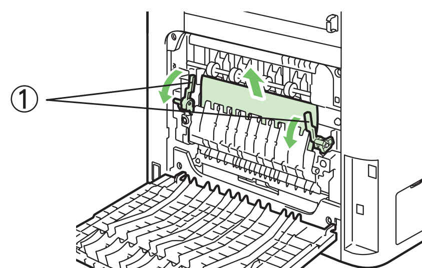




「キロクシヅマリ ウシロ」
「カミヅマリ ウシロ」と表示される

下図の場所に記録紙が残っていないか？

本体内部を冷やすため、電源を切って10分待ち、両端の緑色のリリースレバー（①）を下げて、記録紙を取り除いてください。





紙づまりが何度も起こる場合

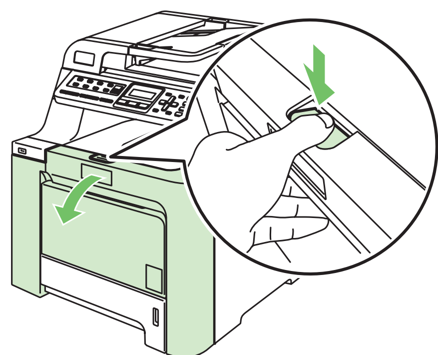
いろいろな場所で紙づまりが何度も起こる場合は、コロナワイヤーを清掃してください。
P.3「コロナワイヤーの清掃」

ベルトユニット、廃トナーボックスの取り出し方法

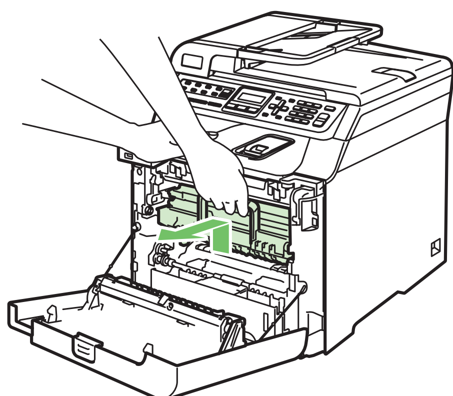
ベルトユニット、廃トナーボックスの取り出し方法を説明します。

1 本体の電源を切る

2 フロントカバーボタンを押して
フロントカバーを開く

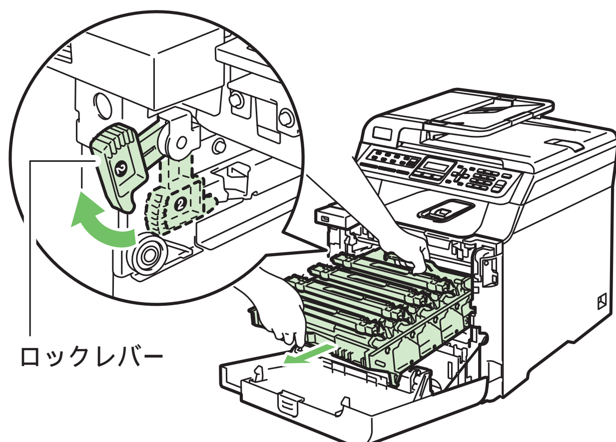


3 ドラムユニットの緑色のハンドルを持ち、
上に持ち上げてから手前に引き出す



4 ロックレバーを矢印の方向に上げ、
ドラムユニットを本製品から取り外す

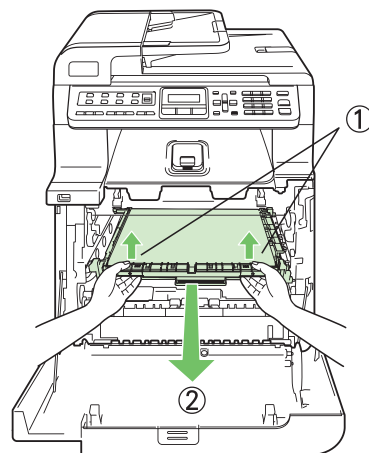
ドラムユニットを新聞紙など汚れてもよい紙の上に置きます。



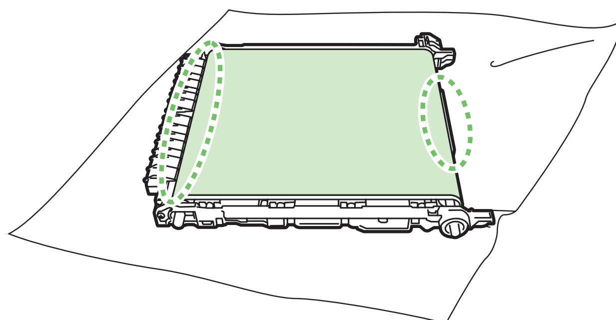
5 内部に紙が残っている場合は、取り除く

6 ベルトユニットの緑色の部分を
持ち上げた後（①）、手前に引き出す（②）

ベルトユニットを新聞紙など汚れてもよい紙の上に置きます

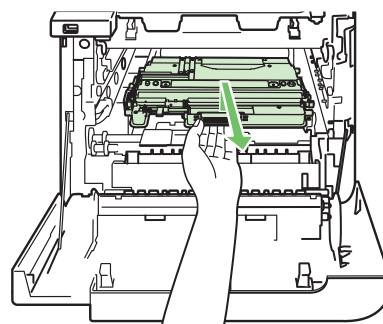


7 ベルトユニットの表面、裏面に記録紙が
残っていないか確認する

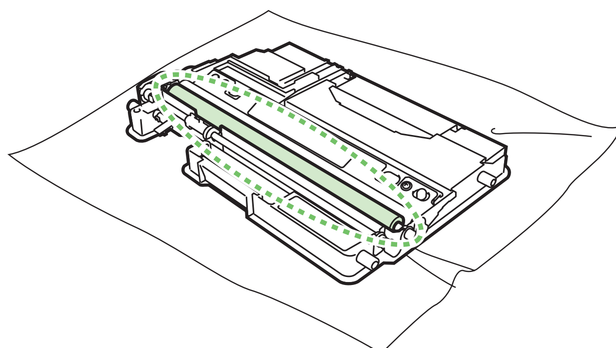


8 緑色のつまみを持ち上げ、廃トナー
ボックスを取り出す

廃トナーボックスを新聞紙など汚れてもよい紙の上に置きます。

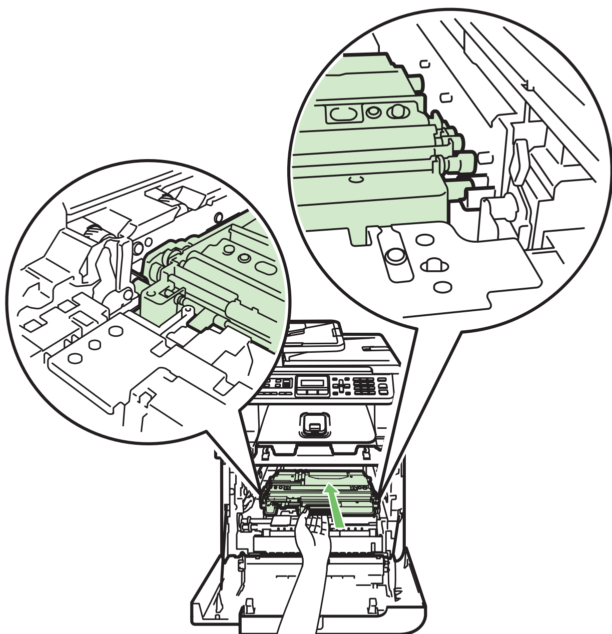


9 廃トナーボックスに記録紙が残っていな
いか確認する



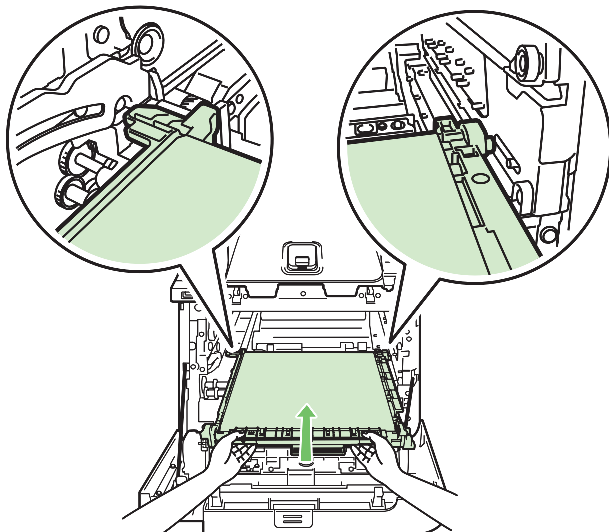
10 廃トナーボックスを取り付ける

図の位置を確認して、確実にセットされていることを確認してください。

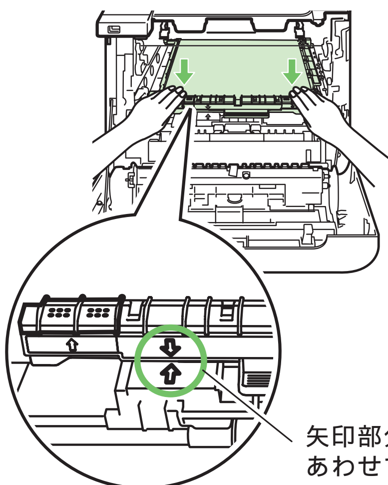


11 ベルトユニットを取り付ける

ベルトユニットの奥側を図の位置にセットしてから手前側の緑色の部分を押してセットします。



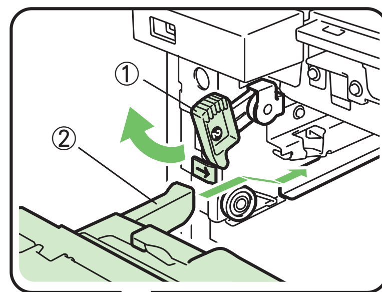


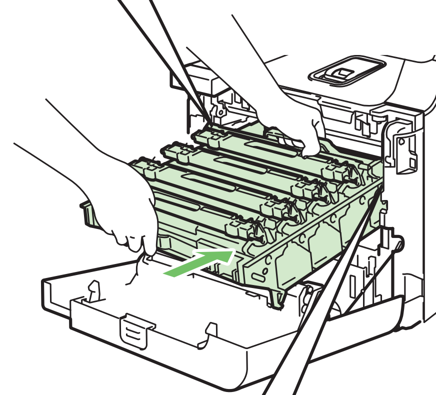


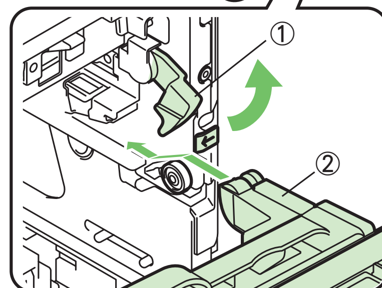
矢印部分を
あわせてください

12 ロックレバーが上がっていることを確認し（①）、ドラムユニットの先端の部分のみを図のように入れ（②）、ロックレバーを下げる（③）

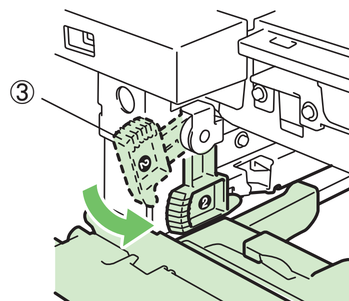
ドラムユニットを奥へ押し込む前にロックレバーを下げます。











13 ドラムユニットを奥へ押し込む

14 フロントカバーを閉じる

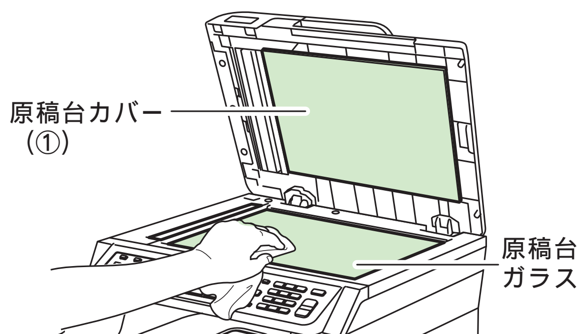
原稿台ガラスと ADF読み取り部の清掃

注意

ベンジンやシンナー、またアルコールなどの薬剤を使用しないでください。

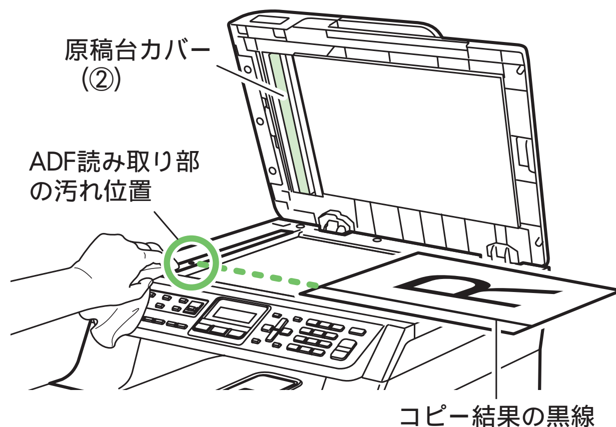
1 水またはぬるま湯を浸した柔らかい布を固く絞り、次の部分をきれいに拭く

・ 原稿台ガラス
・ 原稿台カバー （①）



2 ADF 読み取り部を拭く

1 と同様に次の部分を拭いてください。
・ 原稿台カバー （②）
・ ADF 読み取り部



補足

■ 送信やコピーで、画質が鮮明でなかったり縦の縞が現れる場合は、原稿台ガラスと原稿台カバーの清掃を行ってください。

■ 送信やコピーで、黒い縦の線が現れる場合は、ADF 読み取り部の清掃を行ってください。非常に細かい汚れ（ボールペンのインクや修正液など）が付着している場合がありますので、丁寧に拭いてください。

アフターサービスのご案内

お客様のスタイルに合わせたサポート



サポートサイト （ブラザーソリューションセンター）

よくあるご質問（Q&A）や、最新のソフトウェア※1および製品マニュアル（電子版）のダウンロードなど、各種サポート情報を提供しています。

サポート ブラザー　検 索

http://solutions.brother.co.jp/

オンラインユーザー登録 ▶ https://regist.brother.jp/



携帯電話向けサポートサイト （ブラザーモバイルサイト）

携帯電話からでも簡単なサポート情報をみることができます。



http://m.brother.co.jp/support/

※1 最新のドライバや、ファームウェア（本体ソフトウェア）を入手するときは？

弊社ではソフトウェアの改善を継続的におこなっております。
最新のドライバやファームウェアをサポートサイト（ブラザーソリューションセンター）よりダウンロードすることでお手元の製品の関連ソフトウェアを新しくしていただくことができます。
ドライバを新しくすることで、新しいOSに対応したり、印刷やスキャンなどの際のトラブルを解決できることがあります。また、本体のトラブルのあるときは、ファームウェア（本体ソフトウェア）を新しくすることで解決できることがあります。